

山あいの癒し湯、 ホタルの里で、 ほっこり浸ろう。

讃岐山麓の山あいの温泉郷塩江は、約1300年前に行基によって開かれた香川県の名湯だ。ゆったりした安らぎとほどよい賑わいが、満ち足りた癒しの時間になるだろう。溪谷に寄り添う山里へ行こう。

塩江温泉は奈良時代に行基により開かれ、空海も湯治場としてその名を広めたという由緒ある温泉郷だ。愛媛県の道後温泉と並び、四国の二大名湯とされ、かつては高松の奥座敷として市街地と結ぶ鉄道も走っていた。高松市の中心部から南へ約25キロ、クルマで約40分と意外に近い。そんな場所でありながら、讃岐山脈の緑にあふれ、昔ながらの鄙びた風情も残る。



香東川に架かる「行基橋」は、温泉郷のシンボル。

その温泉郷には「道の駅しおのえ」を目印に行こう。地元の情報や名産を揃えるほか、町を貫流する香東川に架かる行基橋があり、この一帯が町の中心的な役割を担っている。

対岸には行基にあやかり名付けられた立ち寄り湯「行基の湯」や無料休憩所の「やすんば」などがある。まずは無料の足湯でクルマ旅の疲れを癒したい。宿泊なら大浴場や露天風呂を備えたホテルや旅館があり、日帰り入浴もできる。

山に入れば森林浴やハイキングも楽しめる。春にはいたるところに咲く桜、夏には川に飛び交う無数のホタル、秋は山々を彩る紅葉と四季折々の風情を満喫できるのが魅力だ。

ドライブで行きたいオススメ立ち寄りスポット

旅の汗をさっぱりと!



行基の湯

山の自然に抱かれ、香東川を望む和風情緒あふれる町の名所。神経痛、リウマチから皮膚病や糖尿病などにもよいと評判がある。また、近くには川を見下ろす足湯(無料)、休憩所などもある。



休憩所やすんば

☎ 087-893-1126
📍 高松市塩江町安原上東37-1
🕒 9:00~21:00 (火曜日定休※祝日の場合は翌日)

※最新情報については直接施設にお問い合わせください。



道の駅しおのえ

ドライブの休息に立ち寄りたり、町めぐりの起点になるので便利。「観光物産センターしおのえ」が併設されているので、地元土産のほかに産直の新鮮な野菜なども買える。

☎ 087-893-1378
📍 高松市塩江町安原上東390-1
🕒 8:00~19:00 (11月~2月は18:00) (火曜日定休※祝日の場合は翌日) P有



いこい食堂

歯ごたえある親鶏を卵でとじ、鶏ガラスープで食べる親子中華そばが人気。柚子風味の巻寿司もおすすめ。昼どきは行列もできる地元の人気店。

☎ 087-893-0513
📍 高松市塩江町安原上東95-8
🕒 9:00~売り切れまで (木曜日定休)



高松市塩江美術館 (ホタルの里美術館)

「ホタルと文化の里公園」の中核的施設で、塩江町と香川県ゆかりの作家の作品を収蔵する。美術館の庭は季節の花が咲き、ホタルの幼虫を育てるホタル水路もある。

☎ 087-893-1800
📍 高松市塩江町安原上602
🕒 9:00~17:00 (月曜日定休※祝日の場合は翌日) P有



最明寺 (さいみょうじ)

大宝元(701)年、行基が開基したとされる古刹で四国を代表するハギの名所。宮城野萩、紅萩、姫萩、駒止萩、通天萩など10数種類の萩が、秋には白と紫の花で境内を覆う。

☎ 087-897-0118
📍 高松市塩江町安原下第1号274 P有



里人トーク

「ホタルの里、塩江ならではのひとときを」村おこしの会の設立は結構早く、昭和52年からホタルの育成をはじめ、平成元年にホタルの里に認定されました。5月の末ごろから溪谷を飛び交う様子は見ものです。山にこだまする8月の花火大会も大迫力。ここにしかない癒しと感動でもてなしたいと思っています。



松岡 耕三さん
(塩江温泉旅館飲食協同組合理事長)

DRIVE DATA

- 大阪・神戸方面から「明石海峡大橋」「大鳴門橋」利用
- 広島・岡山方面から「瀬戸大橋」利用

INFORMATION

- 塩江温泉観光協会 ☎087-893-0148 <https://www.shionoe.jp/>

溪谷の温泉郷

塩江

しおのえ

【香川県高松市塩江町】

●6月には「塩江ホタルまつり」が開かれる。(写真提供/高松市塩江美術館)